

大きく育て！と願いを込めて



7月13日(火)に養北小学校の3年生25人が大豆の苗植えの体験学習をしました。児童たちは、9人のコミュニティ・スクールのサポーターの皆さんに教わりながら、ひとつひとつ丁寧に作業していました。大きく育つように願いを込めながら苗を植え、たくさん収穫できることを今から楽しみにしていました。12月に収穫を予定しており、育てた大豆で豆腐を作るとのことです。養北小学校では例年さつまいもも育ており、自分たちで育て、食べることにより食や自然に対する理解を深めています。

ワクチン接種にあたたかい応援



片山代表取締役(左)から寄附されたガウンを試着する大橋町長



あたたかい寄附ありがとうございました

6月29日(火)に(株)片山縫製より自社製のアイソレーションガウン1,700着を寄附していただきました。片山竹彦代表取締役は「ワクチン接種が開始されたときから応援をしたいという気持ちがあり、協力できることとして寄附しました」と思いを語りました。寄附されたアイソレーションガウンは、新型コロナワクチンの集団接種などの場面で使用します。

環境保全のために寄附をいただきました



7月13日(火)に西美濃農業協同組合より、レジ袋の売上金10,435円を寄附いただきました。近沢一成常務理事より大橋町長へ目録が手渡され、環境保全のために使用することを約束しました。近沢常務理事は「道路にゴミが捨てられているのを見ると心が痛みます。この寄附は環境を守っていくために役に立ててもらいたい」と話し、町は今後も環境保全活動を推進していくことを約束しました。